

あいさつ運動の好事例

岡山県立岡山城東高等学校

(生徒数1071名 教職員数117名)

マナーを守ってスイスイ帰ろう水曜日
～ 生徒会執行部による交通マナー向上への取組 ～

アピールポイント

生徒が主体となって自分たちの交通マナーの向上に努めている点です。自分たちが実際に校門に立つことで、下校時の生徒の実態を把握することができ、一旦停止の必要性や並進がいかにかに迷惑となるかを生徒自身が実感しています。そしてそれを生徒目線から注意喚起することにより、一人一人に交通マナーの重要性を考えてもらうこととうまくつながっています。

実際の様子



取組の概要

■生徒の実態

本校生徒は比較的落ち着いた学校生活を送っていますが、自転車で並進をする生徒が多いなど交通マナーが守れておらず、地域の方から苦情の電話をもらうこともあります。

■活動内容

毎週水曜日18時前後に校門付近で活動。下校時の生徒に声かけをし、生徒の交通マナーの意識の向上に努めています。

■取組の参加メンバー

生徒会執行部が常時6人体制で自主的に計画し実施。

■成果・効果

少しずつではあるが交通マナーに関する生徒の意識が向上しているように感じています。